

第1回こばと杯争奪ミニバスケットボール大会 兼
第44回旭川地区ミニバスケットボール夏期大会
代表者会議・組合せ抽選会

と き 令和3年8月18日(水) 19時～
ところ 上富良野小学校 体育館

1 あいさつ

○旭川地区バスケットボール協会 U12 部会 会長・理事長あいさつ

○事務局から連絡、報告事項

- ・選手権大会の日程について
- ・今年度の最終登録について
- ・JBA システムについて

○各委員会から連絡、報告事項

- <総務>
- <競技>
- <広報>
- <審判>
- <技術>
- <企画>
- <会計>

主催：旭川地区バスケットボール協会 主管：旭川地区バスケットボール協会 U12 部会 共催：こばと交通《株》 美瑛ミニバス少年団 後援：中富良野町教育委員会、美瑛町 当麻町教育委員会、ふらの体育協会
--

2 説明・協議

(1) 競技

① 参加チーム数 (男子16, 女子19, 計35)

※オープン参加 (男子：中富良野) ※合同参加 (女子：中富良野+東川)

② 大会日程, 組合せ, 配慮事項, 会場の確認 ~別紙参照

③ 試合形式について

ア) 男女ともにトーナメント戦 (5位以下のチームはフリー抽選)

※当麻大会の成績によりシード分けする。

男子 1位：美瑛 2位：陵雲 3位：西御料地 4位：神居東

女子 1位：当麻 2位：陵雲 3位：向陵 4位：永山

※ただし、全チームに対して2試合を保証する。(コンソレ方式を採用する)

イ) 試合は6分×4クォーターとし、同点の場合は延長戦を必要回数行う。(コンソレを除く)

ウ) ルールは、U12 競技規則に則って行う。(可能な限りハーフタイムにミニゲームを行う。)

エ) 上位4チームにシードポイントを付与する。

※1位3P, 2位2P, 3位1P (4位も1P)

※次回の選手権大会では、当麻大会と夏期大会のシードポイントによりシードが決まります。

オ) TOは当該チームが担当する。詳しくは【大会参加における注意事項 (夏期大会)】参照

カ) モッパーは各チームの応援保護者から2名ずつ担当する。

(20名制限の中にも含めるがチーム内での途中交代はできる。)

(2) 総務

① 選手登録について

ア) 選手名簿の最終変更は、8月27日(金) 16時までとする。

※プログラム・スコアシートへの反映は8月23日(月) 16時まで

イ) 問合せ先 → 大会実行委員長 塩俵 昂平 (上富良野小学校 0167-45-2052)

選手名簿送付先 → 山本 翔亮 E-mail higashikawa.yamamoto@gmail.com

ウ) 大会期間中の選手登録の変更は原則として認めない。

エ) 期日までに連絡がない場合は、変更を認めない。

オ) 選手変更が認められた場合は、試合前にTOと対戦チームへ新しい選手名簿を渡す。

② 選手増加によるオープンチームの解消などは、速やかにお知らせください。

※合同チームの参加は、大会ごとに決定して申し込むことができる。

③ 大会当日にやむを得ない事情でコーチライセンスをもった指導者がベンチ入りできない場合

は、所定の書式で届出をし、理事長の承認を受けること。

④ 駐車場について

ア) 駐車プレートを必ず提示するように徹底する。

イ) HPにて必ず「駐車場図」確認のうえ、きまりを守ってマナーよく利用する。

ウ) 車内での感染予防のため、送迎の際は乗り合わせを控える。

⑤ 開閉会式について

ア) 開会式は行わず、最終日に閉会式のみ行う。(感染対策をとったうえで)

イ) 3位の表彰は、試合終了後にそのままベンチ前で行う。(短時間)

⑥ 感染予防対策について ~別紙「大会参加の注意事項」参照

ア) 会場を使用する場合は、HPに掲載する「館内図」を確認し、速やかな移動と感染予防対策を徹底する。

イ) 本部会の感染予防対策のガイドラインとして示した「大会開催要項(案内文書)」および「大会参加の注意事項」をよく読み、育成会が責任をもって周知徹底を図ってください。

※本年度もコロナ禍における大会運営になるため、基本的には昨年度末に行った選手権大会の大会運営の考え方をベースとする。

ウ) 感染予防にかかわる窓口は総務委員長とし、事務局を通して常任理事で検討し、対処・対応を行う。

※大会実施の有無や大会運営に直結するため、何かあった場合は速やかにチーム責任者・指導者から連絡を入れること。

⑦ その他

ア) ごみはすべて持ち帰りです。館内のごみ箱は使用しないでください。

※部会で設置したペーパータオルのみ、所定のごみ袋に捨ててください。

イ) 各施設は、喫煙場所が特に設けられている場所を除き、敷地内および施設内ともに禁煙。

(3) 審判

① 全試合において審判委員会による割り当てを行う。

② 各会場の審判担当者が審判料を管理し、領収書を作成する。

③ ホイッスルカバーの着用について(飛沫対策のため原則として着用する)

④ 9月4日、5日に審判の実技講習会を行う。

(4) 広報

① 試合結果について

ア) 試合結果を集約して対戦表に記録し、1日ごとに結果をHPアップする。

イ) スコアシートの回収と保管を行う。

② 報道機関との連携・取材対応

③ チェックリスト・名簿(個人情報)等の保管・処分

(5) 技術

① 個人賞(最優秀選手)を男女1名ずつ選出する。

② 大会の総評をHPにあげる。

(6) 企画

① コロナウイルス対策備品を管理して、各会場に配置する。

② 会計と連携して、領収書の受領と回収を行う。

(7) M・コミッショナー特別委員会

① トーナメントのみコミッショナーを配置予定。(準決勝からは2名配置予定)

(8) インテグリティ特別委員会

① 試合後は、センターサークル付近にて、指導者研修クリニックを行う。

クリニック対象者は両チーム指導者1名ずつ、審判2名、コミッショナー(進行役)1名の計5名